

久保田 巧

ヴァイオリンは歌う



vol. 5 光と影

ピアノ: 廻 由美子

Yumiko Meguri, Piano

©田中恒太郎

TAKUMI KUBOTA

Violin Recital

プログラム

ストラヴィンスキー: イタリア組曲

Stravinsky: Suite italienne version for Violin and Piano

プーランク: ヴァイオリン・ソナタ

Poulenc: Violin Sonata

ファリャ(コハンスキ編曲): スペイン民謡組曲

Falla/arr.Kohanski: Suite populaire espagnole

ピアソラ: ル・グラン・タンゴ

Piazzolla: Le Grand Tango

2025年 6/14(土)

開演15:00(開場14:30)

トッパンホール

Saturday, June 14, 2025 at 3 p. m. Toppan Hall, Tokyo

料金: 全指定席¥5,500

主催: KAJIMOTO



久保田巧「ヴァイオリンは歌う」シリーズは、早くも5回目を迎えます。

私の第2の故郷とも言えるウィーンを出発して、その周辺の国々を巡り、第3回と第4回はかねてからの憧れだったオペラの世界を中心にお聴きいただきました。第5回はピアニストの廻由美子さんをお迎えし、20世紀前半の音楽を取り上げます。イタリア・バロックに題材を得た「ブルチネッラ組曲」の後は、スペイン内戦で亡くなった詩人ガルシア・ロルカの思い出にさざげられたプーランクのソナタ、そのロルカの親友だったファリャのスペイン民謡、ファリャが亡命した先のアルゼンチンのピアソラの「ル・グラン・タンゴ」。

光と影、漆黒と鮮血の赤のような対比の中に、さまざまな感情が交錯します。共感できる世界を新たに発見していただけることと思っております。

久保田 巧



©田中恒太郎

久保田 巧(ヴァイオリン) Takumi KUBOTA, Violin

東京生まれ。外山滋、江藤俊哉らに師事。桐朋女子高等学校音楽科を経て、ウィーン国立音楽大学にてヴォルフガング・シュナイダーハーンに師事。

1983年フリッツ・クライスラー国際コンクール第2位、ミケランジェロ・アバド国際音楽コンクール第1位。84年にはミュンヘン国際コンクール・ヴァイオリン部門で18年ぶりの1位として日本人初優勝。以来、サヴァリッシュ、ギーレンらの指揮のもとミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団など国内外の名だたるオーケストラと共演。88年、ウィーン・ピアノ四重奏団を結成。サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にも数多く出演。2014年、前橋汀子、川本嘉子、原田禎夫と弦楽四重奏団を結成。

CD録音も多く、『バッハ：無伴奏パルティータ全曲』はレコード芸術誌で特選盤に選ばれている。教育の現場でも精力的に活動し、現在桐朋学園大学教授、国立音楽大学客員教授を務める。

廻 由美子 (ピアノ) Yumiko Meguri, Piano

桐朋学園大学ピアノ科を卒業後、アメリカへ渡り、インディアナ大学音楽学部で学ぶ。帰国後、活発な演奏活動を展開。ソロ、オーケストラとの共演、アンサンブル、また、現代作曲家の世界初演も多く手がけ、ドイツ、イタリア、カナダ、台湾などの現代音楽祭に招かれる。他ジャンルからのオファーも多く、ジャズ、即興、ダンス、演劇、島唄までコラボレーション多数。アレンジやオリジナル作品も手がける。

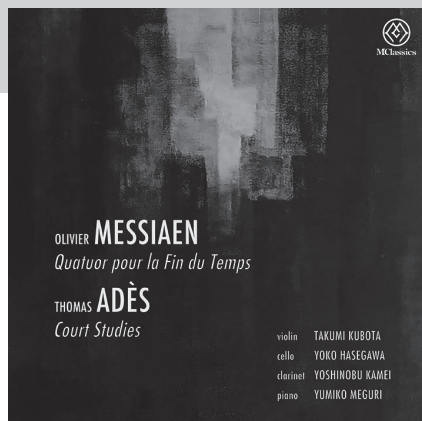
これまで20枚以上に及ぶアルバムを国内外でリリース、その多くがレコード芸術誌の特選盤に選出される。

2007年より2023年まで、年2回「新しい耳」テッセラ音楽祭、2024年より「新しい耳」@B-tech Japanシリーズを主宰。大阪で上演されたフィリップ・グラス作曲のオペラ《浜辺のインシュタイン》では令和4年度第77回文化庁芸術祭大賞受賞。

現在、桐朋学園大学音楽学部名誉教授。



©Olena Kushnarova



不滅の光と不変の祈り。

日本を代表する名手たちによるメシアンの傑作「時の終わりのための四重奏曲」

メシアン 時の終わりのための四重奏曲 アデス コート・スタディーズ

ヴァイオリン 久保田巧 チェロ 長谷川陽子 クラリネット 亀井良信 ピアノ 廻由美子

20世紀を代表する室内楽曲、メシアン「時の終わりのための四重奏曲」を収録。当曲は第二次世界大戦下、捕虜となり拘束されたメシアン自身のピアノによって収容所の捕虜たちを前に初演された、初期の傑作です。ヴァイオリン、チェロ、クラリネット、ピアノという独特なアンサンブルによって奏でられる神秘的な世界観。そして、同じ楽器構成をもつトマス・アデス作のシェクスピアを題材とした魅惑的で刺激的な作品も必聴です。日本の各楽器を代表する名手4名の鋭い感性によって、神聖な世界を描いていきます。メシアンの強烈な音楽性を見事に表現するエネルギーに満ちたアンサンブルをぜひお聴きください。

[SACD] [CD] MYCL-00052/¥3,740(税込)



商品情報

Now on sale

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 050-3185-6728

※オペレーター対応(10:00~18:00)
ホームページからお申込みいただけます。

“kajimotomusic”で検索! @kajimoto_News @kajimotomusic

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード: 292-093)

e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

トップホールチケットセンター 03-5840-2222

カジモト・イープラス



チケット好評発売中

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。
●ご来場の皆様に安心して聴きただけですよう、感染症の防止と予防のための適切な対策に今後も引き続きご協力をお願い申し上げます。